

# 選挙システム標準化業務仕様書

香芝市選挙管理委員会事務局

## 第1章 概要

### 1. 業務名

香芝市選挙システム標準化対応業務

### 2. 目的

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年法律第40号。以下、「システム標準化に関する法律」という。）の制定に伴い、既存システムから同法第10条に基づいて利用することができる標準準拠システム（以下、「新システム」という。）の納品及び稼働環境の構築を行う。

### 3. 標準化対象システム

期日前・不在者投票管理システム、当日投票管理システム

### 4. 業務内容

- (1) システム標準化に関する法律第6条第1項に規定する基準に基づいて作成された「選挙人名簿管理システム標準仕様書」（以下、「標準仕様書」という。）に適合した標準準拠システムの納品及び稼働環境の構築を行う。
- (2) 標準仕様書に係る制度改正等があったときは、委託者と協議のうえ、適宜対応する。
- (3) 本番運用に向けた新システムの適合確認試験等の実施を行う。
- (4) 国が公開している標準仕様書に基づくパッケージ及び標準化対象外業務も含めて実装する。
- (5) クラウド サービス プロバイダ（C S P）は、アマゾン ウェブ サービス（A W S クラウド）を使用する。
- (6) システムの使用方法や運用に係る研修を職員に対して行う。

### 5. 業務期間

契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで

### 6. 業務スケジュール

令和7年6月 ～ 移行設計・開発テスト  
データ移行作業

令和7年9月 ～ 環境設計・環境構築  
関連システム連携業務、連携テスト、マニュアル作成及び研修

令和8年4月 ～ 運用開始

スケジュールは予定であり、受託者がリスク等を考慮したスケジュールを提案し、委託者と協議の上、決定すること。

## 第2章 標準化にかかる方針

### 1. 標準仕様書における方針

- (1) 国が定める「地方公共団体情報システム標準化基本方針」「地方公共団体の基幹業務システムのガバメントクラウドの利用に関する基準」「地方公共団体の基幹業務システムの標準非機能要件」「地方公共団体の基幹業務システムに係るデータ要件・連携要件標準仕様書」「地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書」「標準仕様書」に対応すること。なお、国が定める基本方針等に追加があった場合は、同様に対応すること。

- (2) 標準仕様書にて定義されている機能・要件は機能 ID0050084、機能 ID0050085、機能 ID0050133 を除き、すべて実装すること。
- (3) 基本方針等に定めのない事項については、委託者と協議の上、決定すること。

## 2. ガバメントクラウドにおける方針

新システムは、国が定める「デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システム標準化・共通化に係る事業）事務処理要領」の補助金交付要件を満たす環境に構築すること。

## 3. その他の方針

本市のネットワーク運用管理補助者及び関連するASPベンダーと構築及び運用に係り必要となる協議に協力し、円滑な標準化の移行に努めること。

# 第3章 システム要件等

## 1. 業務フロー

標準仕様書別紙1「業務フロー」に準拠すること。

## 2. 機能要件

標準仕様書別紙3「機能要件」に準拠すること。

## 3. エラー・アラート要件

標準仕様書別紙4「エラー・アラート要件」に準拠すること。

## 4. 帳票要件

標準仕様書別紙5「帳票要件」、別紙6「帳票印字項目・諸元表」、別紙7「帳票レイアウト」に準拠すること。

## 5. データ要件・連携要件

地方公共団体の基幹業務システムに係るデータ要件・連携要件標準仕様書に準拠すること。また、システム内の用語については標準仕様書別紙8「用語集」に準拠すること。

## 6. 非機能要件

地方公共団体の基幹業務システムの標準非機能要件に準拠すること。

# 第4章 成果物

成果物として、プロジェクト計画書(スケジュール・体制図等)、テスト結果報告書、課題管理表、プログラム本体、操作マニュアル等の関連資料を提出すること。また提出する成果物の内容については協議の上、決定とする。

# 第5章 運用・保守

システムの運用・保守に係る契約は、別途締結するため、本仕様書では規定しない。

# 第6章 遵守事項

## 1. 個人情報セキュリティ

- (1) 受託者は、本調達にあたって関係法令、香芝市情報セキュリティポリシーを遵守すること。
- (2) 受託者は、本業務において知り得た香芝市の機密に関する情報を本市の承認なく第三者に開示してはならない。

## 2. 責任分担

業務の実施に係る責任分担は下表のとおりとする。ただし、下表に定めのない事項については、委託者と協議の上、決定するものとする。

種類	内容	負担者	
		委託者	受託者
物価の変動	物価変動による人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増加		○
金利の変動	金利の変動に伴う経費の増加		○
法令等の変更	法令等の変更に伴う経費の増加	協議による	
税制の変更	税制の変更	○	
業務遅延	業務期間内に履行できなかった業務の費用		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、火災、暴動その他委託者又は受託者のいずれの責めに帰することのできない自然災害又は人為的な現象）による経費の増加及び事業履行不能（軽微な場合は除く）	○	
書類の誤り	スケジュール等、受託者が提出した書類の内容の誤りによるもの		○

## 第7章 その他

- (1) 仕様書に規定されている事項または解釈に疑義がある事項については、香芝市選挙管理委員会事務局担当者の指示または承認を受けること。
- (2) 作業中に生じた物損その他の被害については、一切を受注者の責任において解決し、その費用は受注者の負担とすること。
- (3) 標準仕様書の改版が継続されていることに加え、関係省庁からの通知及び方針が流動的に変更されている情勢に鑑み、当該仕様書で記載されている事項であっても前提等が変わる場合は、本市と協議の上で柔軟に仕様の変更を行うこと。
- (4) その他、本仕様書に定めのないものについては、その都度、双方協議のうえ定める。
- (5) 当該業務は、デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システム標準化・共通化に係る事業）の活用を前提としていることから、申請に必要なとなる書類の提供等、補助申請に協力すること。

